

新年あけましておめでとうございませう

元旦の朝、平成二十一年の年明けは、久しぶりの小雪舞うお正月になりました。昔から元旦に降る雪は『御降（おさがり）』と呼ばれ、豊作の兆しとされているようです。

老人介護を取り巻く状況は、介護報酬、介護労働人材確保の問題等々を含め厳しいものとテレビ、新聞ニュース等でお耳に入っていると存じますが、きりん職員一同は、常に人命、人の尊厳を重視し、なおかつ社会に謙虚に奉仕することを目的とするという法人理念のもとに頑張っております。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



医療法人長晴会
理事長 木下晴美

きりんのお正月



～平成二十一年元旦～

元旦は木下晴美理事長の「今年も利用者の皆様の健康を職員一同お祈り申し上げます。きりんの中では暖かいお正月をお過ごし下さい」と年頭の挨拶がありました。その後、利用者お一人お一人に理事長をはじめ職員がお屠蘇を注ぐと、利用者の皆様は「あけましておめでとう」と新年を迎えた喜びに笑顔でいっぱいでした。お昼には配膳されたおせち料理に、「綺麗かねえ、食べるにはもったいないなあ」と言われながらも大事そうに噛みしめながら召しあがられていました。



木下晴美理事長の年頭挨拶

今年は、中庭に入所の園芸活動のひとつとして門松が作成され、また夜にはライトアップをし、お正月を盛り上げていました。



「あけましておめでとうございます」



昼食のおせち料理



園芸活動の方々が作成された門松

やっぴんまふ

～十二月二十八日（日）～

「よいしょ！よいしょ！」、大きな声をかけ合いながら来年一年を健康で粘り強い年に出来るようにとの願いを込め、きりんホールで『もちつき会』を開催しました。ホールには軽快な杵の音とかけ声が響き、見るからに柔らかく美味しそうな餅がつきあがりました。利用者の皆様は「昔は餅ば丸めよったもんね」と、もちつきの思い出を話されながら上手に丸められていました。

出来上がった餅は鏡餅になり、お正月の準備が整いました。

ライトファンタジー

十二月五日にグループホーム、十七日に入所の方々と佐賀市中心街にて開催されているライトファンタジーを見に行つてまいりました。十二月五日は、あいにくの雨模様でしたが、窓ガラスの雨に反射したイルミネーションの光が綺麗であり、参加された皆さんの目にも光輝くイルミネーションが映り、「綺麗かね！」「見れてよかった！」と車内では楽しそうに言葉も弾まれていました。そして、「来年も行きましょう」と職員と約束され、きりに帰って来られました。



「よいしょ、よいしょ」の声に
いっそう気合いが入っていました！



キラキラ輝いて綺麗でした！

クリスマス会



十二月二四日に『クリスマスお食事会』が一階談話室にて催されました。中庭では、きらびやかなイルミネーションや愛らしいサンタとトナカイが彩られ、ロウソクの光や賛美歌が流れるなど、利用者の皆様は雰囲気驚かれながらも、「こんなキレイな庭を見るのは初めてよ！」と笑顔で食事を存分に楽しまれていました。

十二月誕生会



十二月の誕生会はホールで『泰山会様』の皆様の尺八、横笛、太鼓の演奏で誕生者を祝いました。皆様ご存知の曲ばかりで曲に合わせて歌われていました。演奏終了後は職員より花束が贈られ、笑顔で「ありがとう！」と受け取られていました。



尺八の演奏と一緒に歌われました！

「ワッツ、きれい！」

今月・来月の行事予定

◆ 一月一日（木）… 元旦年頭挨拶



◆ 一月二五日（日）… 一月誕生会（家族会）
（ふくふく歌の友会様ボランティア）

きりん新聞 巣立ち

十二月のある日、きりんの中庭の木にどこからともなくやって来た鳩のつがいが巣作りをし始めた。利用者の方々はハビリや散歩の途中で観察され、「鳩も子どもば産む為の準備ばしよんね」と温かく見守っておられた。クリスマス間近になると巣作りはすでに終り、いつの間にか二羽の可愛い雛が「ピーツ、ピーツ」と鳴いて、大きく口を開けて親鳩の餌を持ち帰るのを待っていた。北風の吹く寒い冬だが、鳩の一家が幸せそうに木の上で暮らしていた。それから一ヶ月、雛は大きくなり、いつの間にか巣立ち、木には巣の跡だけが残っていた。さびしくもあり、「また戻って来て巣作りを始めるのではないだろうか」とワクワクもする日々である。



雛が親鳩の帰りを待っています

初詣



デイ・ケア利用の皆様とグループホーム利用の皆様が、金立神社、白髭神社、金刀比羅神社に初詣に行きました。車中で、「今年はまだ行つたらんもんね!」と言われながら楽しそうに談笑され、神社に着くと「今年も健康に過ごせますように」「今年も家族みんな、幸せに過ごせますように」等それぞれの願いを込められました。参拝された後、職員や利用者の皆様でどんな事を願われたか和気藹々に話をされ、帰途に就かれました。



車中より参拝される利用者様

グループホーム誕生会



今月は七名の方が誕生日を迎えられ、誕生者の方の誕生日に皆様で祝われました。職員より紹介があり、誕生者の方はプレゼントを贈られると、恥ずかしそうに、そして嬉しそうに「ありがとうございます」と言われて包みを開けられていました。皆様からは温かい拍手があり、プレゼントを皆様に披露されていきました。



誕生日おめでとうございます!

インフルエンザ予防のための
咳エチケット

インフルエンザが急増しています。一月二十八日に、佐賀県内のインフルエンザの流行が警報レベルになりました。予防の為、咳エチケットを心掛けましょう。

*鼻水・痰などを含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てるか、ビニール袋等で密封して捨てましょう。

*咳をしている人にマスクの着用をうながす。

*マスクの使用は説明書をよく読んで、正しく着用する。



七草粥



七草粥は無事に正月を迎えられた事を神に感謝する事と一年の無病息災を祈る事の為に食べる他、正月の御馳走に疲れた胃腸を休める為に食べるそうです。きりんでも一月七日の昼食に七草粥が配膳され、利用者の皆様はおいしく召し上がられていました。また、レクレレションでは、実際の七草を利用者様の手に取ってもらい、一つ一つの草の名前を職員に教えて下さる場面も見られました。



「うーん、うまか!」

クワガタ

きりん川柳会の初句会がきりん食堂にて一月六日(土)に行われました。

お題は正月にふさしく『福』と『きれい』で、たくさん句から優秀句に選ばれた句を紹介します。

優秀句

のつそりと福を背負って牛が来る	マサ子
福の神今年は我が家にご入来	キミ子
福の神ご馳走すると呼び戻す	ヨシエ
日なたぼこ花の株分け福寿草	ヒサクリ
よく書いたきれいな習字ほめられる	正大
きりん行いくすぶる頭脳活力	アサエ



うとろを句を作ろうと日々努力されています



お詫び 入所と通所の一月誕生会は積雪の為、中止とさせて頂きました。楽しみにされていた誕生者の皆様、ご家族の皆様、大変申し訳ございませんでした。

今月・来月の行事予定

- ◆二月三日(火) : きりん節分会
- ◆二月九日(月) : グループホーム梅見の会
- ◆二月二三日(日) : 二月誕生会



観梅会

二月九日、グループホームの庭の梅の木が、見事な花を咲かせました。周りの枝に紅白幕を掛け、入居者様で手作りしたおはぎを準備して『観梅会』を催しました。色づいた梅は、桜にも引けを取らない程きれいに咲いており、皆様はその様子を見て、「綺麗かね!」と花びらの一枚一枚を丁寧に見られていました。また、目を閉じて深呼吸をされて香りを楽しまれる方もおられました。目の保養の後はおはぎと抹茶を召し上がられ、お腹もニッコリでした。梅の花の次の楽しみは、梅の実が沢山ついたなら「梅干し?梅酒?」と、花よりダンゴ(?)と会話も弾まれていました。次は桜の花見かな?



二月誕生会

□入所・デイケア誕生会：二月二日(日)

二月誕生会に「江島孝高様のアコーデオン演奏会」がきりんホールにて開催されました。江島様は、皆さんがよくご存知の曲を演奏され、皆さん曲に合わせて楽しく唄っていらしゃいました。その後、職員から誕生者の方々の紹介があり、「祝って頂いてありがとう」と笑顔いっぱい嬉しそうにされていました。その日の昼食は、普段と違うご馳走を美味しく召しあがられていました。午後からは、七名のご家族様と「家族会」を開催され、有意義な意見交換をしました。

グループホーム誕生会

二月は一名の誕生者の方がいらつしやいました。孫様、ひ孫様と大勢のご家族がお祝いに来られ、また職員からのプレゼントにとっても喜んで頂き、笑顔が絶えませんでした。九十歳を迎えられ、「まだまだお元気に」との職員の言葉に「頑張らんばねエ」と頼もしい返事が聞かれました。



「あら、かわいかな!」



「さて、袋の中は何でしょう?」

水琴の会様ボランティア

二月十九日、きりんのホールで『水琴の会様』の演奏と歌のボランティアが行われました。皆様は童謡や歌謡曲をキーボードの音色と一緒にニコニコされながら大きな声で唄われました。曲が終わる度に大きな歓声や拍手が沸き起こり、また最近の歌謡曲もピアノで演奏され、皆様は手拍子をされながら耳を傾けていました。最後は「よかったよ」と皆様は笑顔で話され、満喫されていました。



声高らかに歌われました!

宝生幼稚園園児ボランティア

二月二四日、きりんのホールで宝生幼稚園園児によるボランティアが行われました。園児達が入って来られると利用者の皆様は、「可愛いかく!」と言われ、満面の笑みと拍手で迎えられました。園児達の歌や踊りでとても喜ばれ、最後は園児達が色紙で作られたペンダントを利用者様一人一人に首に掛けてプレゼントされました。裏にはメッセージが添えてあり、利用者様は「ありがとう」と握手されていました。



「あら、かわいかな!」

きりん節分会

「鬼は外、福は内」、元気一杯の掛け声が館内にこだました。二月三日は、きりん『節分会』が行われました。利用者の皆様は顔に福のお面をつけて、皆様が新聞紙を丸めて作られた玉を赤鬼と青鬼に扮する職員に、リハビリの成果を発揮されて力一杯に当てられていました。中には、職員に氣遣われて優しく当てられる利用者様もおられました。日頃の邪気を払おうと一生懸命に玉を投げられていました。童謡『豆まき』の歌詞に「鬼はこっそり逃げて行く」とありますが、鬼は歌の通りにはいかずに慌てて出て行き、利用者様を笑わせる場面もありました。鬼が退散すると利用者は喜ばれ、「今年一年も無病息災で元気でありますように」と祈られていました。



「鬼は慌てて逃げて行く?」

今月・来月の行事予定

- ◆三月三日(火)：ひなまつり会
- ◆三月五日(木)：カノン様ボランティア
- ◆三月二二日(土)：佐賀東高吹奏楽部演奏会
- ◆三月二二日(日)：三月誕生会(家族会)



平成21年 4 月号

発行 医療法人 長晴会
介護老人保健施設 きりん
佐賀市金立町薬師丸1274-1
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

桜見物

ポカポカ陽気が続く三月十八日、きりんの桜が開花し始めました。利用者様は散歩の途中に桜の木の前で立ち止まり、「桜が咲いて春本番だね!」と喜んでおられました。開花した花の周りには既に、いくつもの蕾があり、今にも開花しそうな気配でした。それから一週間…。桜は、次々に花びらを広げて満開となり、利用者様は「わあ、きれいに咲いてくれたね!」と咲き誇る桜に声を掛けられていました。散歩道のベンチに腰を掛けてお茶を召し上がりながら、桜の木にどこからともなく訪れるウグイスやメジロの姿を楽しまれ、きりんの春を満喫されていました。



3月18日に開花した花びら



「わあ、きれいに咲いたね!」

三月誕生会

入所・デイケア利用の三月の誕生会はきりんホールにて『石井康信様の三味線演奏』で誕生者三十名の皆様の祝いました。演奏の中で『春の小川』や『さくらさくら』を演奏され、皆様一緒に歌われ、きりんホールは、春爛漫でした。今月の誕生者の中で九十九歳の男性利用者の方が最年長で「まだまだ元気に過ごします。」と話されていました。演奏終了後は職員より誕生者の方々の紹介と花束が贈られ、「ありがとうございます」と満面の笑みで受け取られていました。グループホームの誕生会は八名の方々が今月誕生日を迎えられ、各人の誕生日に合わせて誕生会が開かれました。

家族会より

(八家族十二名参加)

質問：三月に群馬県の老人施設で火災が発生したが、きりんの防火対策はどうなっていますか?

答え：スプリンクラーをはじめ、消火栓、

消火器等の防火設備は法定の基準以上を設置し、年二回の消防署立

会による避難訓練、月一回の自

主避難訓練を行っています。



誕生日おめでとうございます!



石井様の見事な三味線演奏

ひなまつり

きりんでは二月十五日よりカフェテリアにひな人形を展示し、利用者の皆様や家族の皆様、来所の皆様が楽しまれました。三月三日のひな祭りの日には、『うれしいひなまつり』の歌が館内のあちらこちらから聞こえました。又、グループホームの皆様は呉服元町の旧佐賀銀行で開かれていた『佐賀城下ひなまつり』に出掛けられ、展示されているさまざまなひな人形を見学されました。



「どれもこれもすばらしい!」



「かわいらしかね!」

折り紙教室

三月二五日(水)

きりんでは、二ヶ月に一回講師の方をお招きして「折り紙教室」が行われています。今回の課題は、春に相応しく「チューリップ」で最初は難しそうな顔をされていました。講師の指導を熱心に聞かれ、ひとつひとつ丁寧に折り込んで見事に完成しました。作品はテーブルに並び、童謡『チューリップ』の歌詞にあるように「どの花みても綺麗なな」と可愛らしく咲いていました。次回は五月です。どなたでも参加出来ますので、興味のある方は、川原までご連絡下さい。



利用者様が丁寧に作られたチューリップ

佐賀東高吹奏楽部演奏会

三月二二日、きりんのホールで『佐賀東高吹奏楽部演奏会』が行われました。利用者の皆様は並んだ楽器の数々に驚かれ、「一体どんな音が出るんだろう?」と興味津々に見ておられました。演奏が始まると個々の楽器の音色がひとつになり、大音量で奏でられる『水戸黄門』や『銭形平次』の演奏に利権者の皆様は思わず手拍子をされ、演奏に負けないくらい大きな声で歌われました。また、マリリンバの演奏では、高度な技術と美しい音色に称賛の拍手を贈られていました。



普段聞くことができない演奏に感激!

きりん運動会のご案内

四月二九日(水)、十時三十分より介護老人保健施設きりんホールにて『きりん運動会』を開催致します。

ご家族様、地域の皆様、ご来賓の皆様、参加賞も多数準備しておりますのでふるってご参加下さい!!

今月・来月の行事予定

◆四月二六日(日)：四月誕生会(家族会)

◆四月二九日(水)：きりん運動会



きりん新聞

KIRIN NEWS PAPER

平成21年 5 月号

発行 医療法人 長晴会
介護老人保健施設 きりん
佐賀市金立町薬師丸1274-1
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

きりん運動会

晴天に恵まれた四月二十九日（昭和の日）

きりん館内に利用者様、ご家族様、来賓の皆様、地域の皆様、ボランティアの皆様、多数ご参加を頂きました。澄みきつた青空に響くように「只今より平成二一年きりん運動会を開会します。」と木下晴美理事長の開会宣言で幕を開け、続いて利用者代表の方が力強く選手宣誓をされました。訓練部による準備体操で体が

温め、気合いが入ったところで競技がスタートしました。ご家族の方や来賓の方の『障害物競争』や職員の『二人三脚』などで利用者様の熱い声援が館内全体に響き渡り、大いに盛り上がりました。利用者様による『物運びレース』では大きな声を掛け合い、シーツを使ってぬいぐるみや大きな風船を一致団結して運ばれました。先にゴールしたチームは「やったあ、勝ったあ！」と喜ばれました。そして最も盛り上がったのが最終競技の『玉入れ』。この結果により優勝が決まるとあり、紅組も白組も大ハッスル。職員が抱えた籠に力一杯投げ込まれました。ところが、外れた玉が職員に当たり、お互いに大笑い。結果発表では僅差で白組が優勝となりました。

「皆様、本当にお疲れさまでした！」と岸川施設長の挨拶で今年の運動会は幕を降ろしました。



利用者様代表による選手宣誓



木下晴美理事長の開会挨拶



物運びレース...うまく運ぶことができるかな?



ご家族様、ご来賓の皆様参加の障害物競争



職員の催し物...ソーラン節の踊り



職員による二人三脚



皆様、大ハッスルの玉入れ

四月誕生会

□入所・デイケア誕生会：四月二十六日（日）

きりんにて常夏の風がやって来た!! 四月誕生会はいきりのホールで『パパティアレ様によるフラダンス』で盛り上がりしました。パパティアレ様は手を穏かな波のように、また頬に手を当てて涙を拭く仕種をされ、フラダンスの基本的動きを説明されました。そして「楽しく踊りましょう!」との声に利用者様も一緒に踊られ、フラダンス終了時には盛大な拍手や、「また来て下さいね。」と大きな声をかけられていました。その後、職員より誕生者様の紹介と花束が贈られ「こんな綺麗な花まで貰って、祝ってくれてありがとうございます」と嬉しそうに受け取られていました。

□グループホーム誕生会

今月は、一名様が誕生日を迎えられました。全員でハッピー・バースデーの歌をうたい、職員からはプレゼントを贈り、誕生者を祝いました。誕生者様は満面の笑みで嬉しそうに「ありがとうございます」と言われ、早速プレゼントの包みを開けられ、「こがんよかとば貰うたよ!」と周りの方に見せられ、喜ばれていました。



気分はハワイのよう!!



誕生日おめでとうございます

家族会報告

四月二十九日、運動会終了後に、利用者ご家族様が参加され開催されました。

家族：感染予防にマスクをスタッフの方、面会する我々家族も着用してとても良かったと思うので、今後も11月～4月の感染が予測される時期等もお願いしたい。答え：現在、施設内での感染はありませんが、まだしばらくの間はご家族様の面会時の、マスク着用はご協力下さい。また今後も、その都度、感染対策委員会を開いて対策を検討し、ご連絡致します。

今月・来月の行事予定

- ◆五月五日（火）…こどもの日会
- ◆五月十日（日）…母の日会
- ◆五月二十四日（日）…五月誕生会（家族会）
- ◆五月二十五日（月）…法定防災訓練

編集後記

『きりん運動会』がお陰様で無事終了致しました。利用者の皆様、ご家族様、来賓の皆様、ボランティアの皆様、多数のご参加を頂きありがとうございました。

きりん歳時記 紫陽花

梅雨の頃になると、アジサイは綺麗な花を咲かせます。雨の日にアジサイがカタツムリを乗せている光景はなかなか絵になります。アジサイと言えば思い浮かぶのが、シーボルトとお滝さんの話です。江戸時代、オランダから日本に医師として滞在していたシーボルトは、その後江戸幕府からスパイ容疑をかけられ、日本追放となります。シーボルトは妻と娘を日本に残し、アジサイを自国に持ち帰りました。そのアジサイを『オタクサ』と名づけヨーロッパに広めたという話です。現在のアジサイは品種改良したもので『セイヨウアジサイ』です。紫・ピンク・青色など鮮やかな花を咲かせます。グループホームの皆様は仁比山公園の周りに咲いているアジサイを見物に行かれ楽しめました。



家族会報告

五月二四日、五月誕生会の日にご利用者ご家族様が参加され、『家族会』が開催されました。家族：『きりん』の名称はどのようにして名付けられたのか教えて下さい。

答え：高齢者の施設といったイメージにとられず、子供から高齢者まで、また、地域の方全てに親しみやすい施設を目指すために、以前より木下医院が『きりんさんの病院』と呼ばれ、親しまれていたことから『きりん』という名称になりました。

園芸活動

利用者の皆様は今年も野菜や花植えに挑戦されています。経験者の方が多くいらつしやるので、実によく植え付けや管理が行われています。「ここは、こがんせんばよ!」「ここは、こがんせんばよ!」など職員が教えられることばかりです。園芸活動は楽しむことばかりではなく、回想法も兼ねてリハビリの一環として取り組んでいます。利用者様は、花壇や菜園を見に行かれて毎日楽しみにされています。



「早う大きくなあれ!」

母の日

「お母さん、いつもありがとう!」。五月十四日の母の日。利用者の皆様にご家族の面会があり、感謝の言葉と共に花束やプレゼントを贈られていました。利用者様は「こっちこそありがとう。よかもんば貰うて!」と、満面の笑みで受け取られ、しばらく花やプレゼントを眺められていました。職員からも歌のプレゼントがあり、皆様は喜ばれていました。また、来月には父の日もあり、早くも男性の利用者様も今から楽しみにされていました。

法定防災訓練 五月二五日(月)

きりんでは佐賀消防署の立ち会い指導で、恒例の法定防災訓練が行われました。老健施設、一階西側から出火したと想定し、消火訓練、避難誘導訓練、通報訓練と本番さながらに職員も利用者様も一生懸命に取り組みました。「火事です!! 食堂の方へ逃げてください。」「あっちね!! 分かった。」



「火事です。。。避難して下さい!」

五月誕生会

グループホーム誕生会

今月は一名の方が誕生日を迎えられ、誕生者の方の誕生日に皆様で祝われました。職員より紹介があり、誕生者の方はプレゼントを贈られると、恥ずかしそうに、そして嬉しそうに「ありがとう!」と言われて包みを開けられていました。皆様からは温かい拍手があり、プレゼントを皆様に披露されていました。



誕生のおめでとうございます!

ボランティアありがとうございました!

- 五月二日(土)：わかば川柳会様
- 五月七日(木)：金立傾聴ボランティア様
- 五月二四日(日)：石井康信様 五月誕生会

今月・来月の行事予定

- 六月二十日(土)：きりん創立記念日
- 六月二二日(日)：父の日会
- 六月二八日(日)：六月誕生会(家族会)

『泰山会様ボランティア』

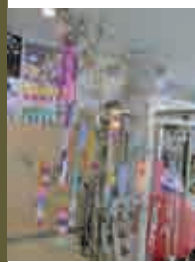


平成21年 7 月号

発行 医療法人 長晴会
介護老人保健施設 きりん
佐賀市金立町薬師丸1274-1
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

きりん歳時記 ～七夕～

七月七日は『七夕』です。七夕は天の川の東に住む織姫と西に住む牽牛の話です。織姫は機織りが上手で大変働きの娘で、牛飼いの牽牛も働き者でした。織姫の父、天帝は二人の結婚を認めて西に住む牽牛に嫁ぐことを許しましたが、二人は結婚生活が楽しく織姫は機を織らなくなり、牽牛も牛を追わなくなりました。この為、父、天帝は怒り、二人を天の川を隔てて引き離しました。しかし、七月七日に会うことを許し、年に一度、天の川に橋が架かり会えるという話です。日本ではこの日に短冊に願い事を書いて笹竹に結ぶと叶うという風習ができました。きりんでも毎年、笹竹に利用者様が書かれた短冊を結びます。今年もたくさん短冊と飾りつけをした笹竹が施設内のあちらこちらで見られることでしょう。



きりん誕生会 六月二八日(日)

六月の誕生会はきりんホールで泰山会様による尺八や横笛の演奏と共に誕生者の方、四名を祝いました。最高齢者の方は九二歳の男性で年齢よりお若く見え、尺八で民謡が演奏されると元気良く手拍子をされながら唄われていました。最年少は七十歳になられた女性の方でした。誕生者の方々に誕生日は嬉しいですか？と尋ねると、「そうですね：やっぱり嬉しいですね。」とにっこりと微笑まれました。演奏終了後は、職員より誕生者様ひとりひとりの紹介と花束が贈られました。昼食は家族様と会話も弾み、美味しそうに召し上がられていました。

グループホーム誕生会

今月は、男性一名様が誕生日を迎えられました。全員でハッピー・バースデーの歌を唄うと誕生者様は恥ずかしそうにまた、嬉しそうにされました。職員からお祝いの言葉とプレゼントを贈られると「ありがとう！」と言われ、照れ臭そうにプレゼントの包みを開けられていました。



泰山会様の見事な演奏

誕生日おめでとうございます

父の日

「お父さん、いつまでも元気でいてね！」六月二日の父の日。男性の利用者の方々にご家族の面会があり、花束やプレゼントが贈られました。利用者様は、「こがんよかもんば：嬉しか！」と満面の笑みで喜ばれていました。その後も利用者様とご家族様は話が盛り上がりつつ父の日を祝われていました。職員からは歌のプレゼントがあり、皆様と一緒に歌われ、終了されると女性の利用者様から「おめでとう！」とのお祝いの言葉と盛大な拍手があり、嬉しそうにされていました。

ツバメの巣作り



六月の始め、グループホームの排気口にツバメが巣作りをしていました。数日後には三つの巣が完成し、ツバメはすでに交代で巣の中の卵を温めていました。スズメなどの敵が巣に近づくと素早く追い払い、自分達の城を守っているようでした。利用者様は散歩の途中やりハビリされている時に、「卵は孵すために必死になっとなねえ！」とツバメの親になった様に心配され、無事に卵が孵って親鳥と一緒にいつか大空に飛び立つ日を心待ちにされています。



ツバメが大事に卵を温めています

クラブ便り ～生花教室～

きりんでは、毎週火曜日の午後に食堂で『生花教室』が開かれています。毎回講師の方をお招きし、季節の香りのする花を生けられます。「今日は夏らしく明るい感じにしようかしら？」と思いいいに生けられ、楽しい時間を過ごされます。生けられた花は施設の廊下や玄関に飾られて利用者様や家族様の目を楽しませてくれます。日々の生活に『咲く』を与えてもらい、明るい気持ちにさせてくれます。生花教室は利用者様だけではなく、一般の方も参加できます。生花に興味のある方は是非ご参加下さい。連絡先は相談員の川原まで。



綺麗に生けられています

ボランティアありがとうございました！

六月七日(土)：わかば川柳会様

六月十二日(金)：金立傾聴ボランティア様



※ボランティアの受付は随時行っております。

相談員の川原までご連絡下さい。

今月・来月の行事予定

七月七日(火)：きりん七夕会

七月九日(木)：楠童会様ボランティア

七月二六日(日)：七月誕生会



目 食

日本では四六年ぶりに観測された皆既日食。今世紀最長ということもあって、きりんの利用者様もひと目見ようと午前十時過ぎ頃より施設屋外に出られて今か今かと待たれていました。「おてんとうさんと月の重なるぎどがなんとやろうか？」と興味津々になられ、ワクワクされながらの見物でした。十時三十分頃より空は厚い雲に覆われ、見れないかもしれないという不安が過ぎりましたが、最大に欠ける十時五十分頃にはその雲の隙間から見事な部分日食を観測することができました。利用者の皆様は「よかった、よかった!」「まるで三日月のごたんね」と拍手喝采でした。



見られてよかったねえ!



部分日食

七

『健康でいられますように』『家族が幸せでありますように』『利用者の皆様が丹精込めて書かれた短冊が、笹に飾り付けされていました。七月七日の七夕には、その色とりどりに飾り付けられた笹が施設内に展示され、面会に来られたご家族の皆様や来客の皆様を楽しませました。また、利用者の皆様は『七夕さま』を歌われ、

ひまわりとナス

きりんの南側にある近所の方の畑にひまわりが咲いています。畑の持ち主の方が、利用者の皆様に見て欲しいと育てて下さいました。利用者の皆様は、散歩の時に「背の高うなったねえ!。大きかねえ」と花が、成長しているのを喜ばれていました。また、施設の畑では、利用者様の作られていた白ナスが実り、収穫されました。味は普通のナスと比べると粘り気があり、美味しかったと好評でした。



がはいよかとのできたねえ!



大きかねえ!



♪五色の短冊 私が書いた〜♪

きりん夏祭りのご案内

暑さを吹き飛ばし、夏の夜のひとときを過ごしましょう!! 今年も『きりん夏祭り』を開催致します。ご家族の皆様、地域の皆様、一般の皆様、多数のご参加を職員一同、心よりお待ちしております。

記

日時 平成二二年八月二三日(土)

午後五時〇〇分(雨天決行)

場所 介護老人保健施設きりん敷地内

ボランティアありがとうございました!

□七月四日(土) : わかば川柳会様

□七月九日(木) : 楠童会様

□七月十六日(木) : 金立町社会福祉協議会様

※ボランティアの受付と

施設見学の受付は随時行っております。

相談員の川原までご連絡下さい。

今月・来月の行事予定

◆八月二二日(土) : きりん夏祭り

◆八月三十日(日) : 八月誕生会(家族会)

◆九月二二日(月) : きりん敬老会

◆九月二七日(日) : 九月誕生会(家族会)

(藤間美智乃嬢様ボランティア)

七月誕生会

七月誕生会は七月二六日にきりんホールで『江島孝高様のアコーディオン演奏』で誕生者の方々を祝いました。この日、佐賀県内は豪雨に見舞われ、きりんも例外ではありませんでしたが、利用者様は「そが心配せんでもよいか」と長年の経験から落ち着いて話されていました。今月、六名の方が誕生日を迎えられ、最高齢者は九九歳の女性の方でした。「まだまだ元気であるばい!」と笑顔で話され、誕生会を楽しまれました。

終了後、誕生者の皆様には職員より花束が贈られ、「ありがとうございます」と嬉しそうに受け取られていました。昼食は今が旬の野菜がの炊き合わせなどがあり、家族様と共に団欒されながら美味しく召し上がられていました。

大雨による金立川の氾濫で地域の皆様、利用者のご家族様にはご心配をおかけ致しました。施設の駐車場まで水は来ましたが、幸いにして屋内までは浸水せず、すぐに復旧することができました。被害を受けられた皆様、心よりお見舞い申し上げます。



金立川の氾濫で浸水した金立町



絶妙のアコーディオンの音色!



きりん新聞

KIRIN NEWS PAPER

平成21年 9 月号

発行 医療法人 長晴会
介護老人保健施設 きりん
佐賀市金立町薬師丸1274-1
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

きりん夏祭り

八月二二日（土）、『きりん夏祭り』が行われました。当日は昼頃より大雨に見舞われましたが、開始の頃には綺麗な夕焼けで、絶好の祭り日和となりました。職員は全員、揃いの浴衣姿で出迎え、木下晴美理事長による『開会挨拶』で幕が开けました。第一部では『子どもみこし』『よさこい』『盆踊り』が披露されました。『ヨイショ!!ヨイショ!!』威勢の良いかけ声の下、参加の皆様も合わせて、大きな声で祭りを盛り上げられました。そして、利用者の皆様が夕食を召し上げられていた頃には、屋外から『焼きそば』『たこ焼き』等の美味しそうな煙が漂いはじめ、利用者様と参加の皆様は手をつないで出向かれていました。室内では、『金魚すくい』や『玉当て』等のゲームがあり、子供さんと利用者様が交わり、『ヤッター!!』『すごいね!!』と時が経つのも忘れてゲームを楽しまれました。辺りも大分暗くなった所で第二部がスタートし、『ラムネ早飲み』や職員による『エアロビクス』があり、会場から声援と拍手が贈られました。参加者全員で『盆踊り』を踊り、最高潮に達しました。最後は木下健二理事の『閉会挨拶』で今年も熱気に満ち溢れた夏祭りが終了しました。ご家族の皆様、地域の皆様、ご来賓の皆様、ボランティアの皆様、ご参加とご協力ありがとうございました。



福岡様による
豪快な太鼓の鼓動
木下健二理事
による開会挨拶



職員によるエアロビクス



なかなかうまく飲めない
ラムネ早飲み



玉が当たれば豪華賞品!



うまく取れたかな?
ヨーヨーと金魚あくい



皆様、職員が参加しての
盆踊り



金立よさこいジュニア様による
よさこい



徳永子ともクラブ様による
子どもみこし



木下晴美理事長による
閉会挨拶

八月誕生会

八月は七名の方々が誕生日を迎えられ、三十日にきりんホールで『ティーンズミュージカルSAGA』様の四歳から中学生までの約四十名が『おぼろ月夜』や『赤とんぼ』などを合唱されたり、珍しいタップダンスを披露されたりしました。利用者の皆様は一緒になって歌われ、手拍子を行われる方々もおられました。また、誕生者の皆様の為に『ハッピー・バースデー』を合唱され、嬉し涙で「よかったよ!楽しかった。いい思い出が来た」と感激されていました。

衆議院選挙不在者投票

八月二七日（木）、きりんの食堂で不在者投票が行われました。利用者の皆様は投票所の前で待つ間、一票の重さを感じておられるのか神妙な面持ちをされていました。そして順番が来ると、真剣な表情になられ投票所に向かわれました。立候補者の名前を書かれた後、祈るような仕草で投票箱に一票を投じられていました。そしてほっとされ、『ご苦勞様でした』との職員の声に「ありがとうございます」と何回もお辞儀をされながら自室に向かわれていました。



どうかこの一票で明るい日本にしたいように...



軽快なリズムのタップダンスで
利用者様を魅了していました!

栄の国祭り参加

今年も『栄の国祭り』の総踊りに医療法人長晴会が出場しました。この日のために勤務終了後、木下理事長をはじめ、職員一同、一生懸命練習しました。

当日は、金立傾聴ボランティア様にも参加して頂き、揃いの浴衣を着て、きりんのうちわを持って会場へと向かいました。中央大通りの会場は、蒸し暑さと人の熱気で溢れていましたが、長晴会はそれを跳ね返すように最後まで元気一杯に踊りました。また来年も出場します。皆様、応援して下さい!!



一生懸命踊りました!

ボランティアありがとうございました!

■八月一日（土）...わかば川柳会様

■八月三十日（日）...ティーンズミュージカルSAGA様
※ボランティアの受付と施設見学の受付は随時
行っております。相談員の川原までご連絡下さい。

今月・来月の行事予定

- ◆九月十七日（木）...カノン様ボランティア
- ◆九月二二日（月）...きりん敬老会
- ◆九月二七日（日）...九月誕生会（家族会）
（石井様ボランティア）
- ◆十月二五日（日）...十月誕生会（家族会）
（藤間様ボランティア）
（もみじ会様ボランティア）



きりん歳時記 ～コスモス～

コスモスはキク科の花で、原産地はメキシコです。外来品種ですが、今では秋を代表する花となっており、日本の風景に自然にとけこんでいます。きりんの周りの道端にもコスモスが咲いており、施設内を散歩されている利用者様は遠目で眺められ、「もう秋ね!」と風情を感じられています。毎年、利用者の皆様はバスハイクで金立公園の約三十三万本の色とりどりに咲いたコスモスを見物に出かけられます。一面に咲いたコスモスをひとつひとつ丁寧に観察され、時には顔を近づけて香りを胸いっぱい吸い込まれ、風が吹いてサワサワ揺れる風景を見て、秋のひとときを楽しめます。今年もコスモス見物を今か今かと心待ちにされています。



金立公園のコスモス

九月誕生会

誕生会が、九月二十七日にきりんホールにて開かれました。今月の誕生者は十二名、最高齢の方は九十一歳になりました。日舞の藤間美智乃嬢様をお迎えし、舞台上で繰り広げられる華麗な舞いに、利用者様の目は釘付けとなり、華やかな時間に酔いしられていました。スタッフからの花束贈呈では、喜びのあまり感涙される利用者様もおられました。昼食では、ご家族様と一緒に栗ご飯を、はじめとした旬の食材の料理を美味しく召し上がられました。グループホームの誕生会では、今月是一名の方が誕生日を迎えられました。ご本人の誕生日に皆様と一緒に祝いました。職員より誕生者の方が紹介され、プレゼントを贈られると皆様より拍手が沸き起こり、誕生者の方はとても喜ばれていました。包みを開けられて嬉しそうに眺められ、周りの方々からは「あら、何の入ったね!」と興味津々に尋ねられていました。誕生者の皆様、おめでとうございました。いつまでもお元気でいて下さい!!



誕生のおめでとうございます!



藤間様の華麗な舞

きりん敬老会

『化粧』、それは女性を美しくします。
『おしゃれ』、それは女性を華やかにします。

この二つが重なった時、女性は若返り、生き生きと輝きます。化粧や、おしゃれから遠ざかれていた利用者様に輝いた頃を思い出し、さらに生き生きとって頂きたい!!そこで、利用者様にドレスの着付け、化粧、髪飾りを理美容でご協力頂いている「ナジャ様」のご好意により九月十五日から三日間行つて頂きました。若返った自分を鏡に映しては、「若い頃は戦争の最中で、ドレスは憧れであり、夢の中の夢でした。」と話され、ご家族と嬉しそうに写真を撮られていました。やはり、女性は綺麗です!!

買い物ツアー

デイの利用者様のご希望で、ホームセンターに園芸の苗を買いに行きました。車中では、「ブロッコリーは今、植えとつぎよかよ。そら豆も今がよかよ。」と園芸の話で盛り上がりました。店に着くと、「この苗もよかね」と目を輝かせながら買われていました。そしてきりんの庭に大根、ほうれん草、高菜の種を蒔くことも決まりました。



わっ、きれい!



植える苗も丹念に選ばれていました!

家族会報告

九月二十七日、家族会が相談室で開催されました。

質問…スタッフの方がマスクを着用されると笑顔が見えなくなり、利用者の方は安心感がなくなると思われるのですが?

答え…スタッフには毎日、健康チェックを行っています。

マスクが必要と思われる時は着用させています。インフルエンザ等が流行する時には、マスク着用になります。ご家族の方もご理解とご協力をお願い致します。

ボランティアありがとうございました!

- 九月五日(土) … わかば川柳会様
- 九月二二日(月) … 石井康信様
- 九月二八日(日) … 藤間美智乃嬢様



※ボランティアの受付と

施設見学の受付は随時行っております。

相談員の川原までご連絡下さい。

今月・来月の行事予定

- ◆十月十二日(月) … 兵庫ダンスクラブ様ボランティア
- ◆十月十六日(金) … 佐賀市長・市議選不在者投票
- ◆十月二五日(日) … 十月誕生会
- ◆十一月三日(水) … 十一月誕生会 (もみじ会様ボランティア)
- ◆十二月二日(日) … きりん交流会



平成21年 **11** 月号

発行 医療法人 長晴会
介護老人保健施設 きりん
佐賀市金立町薬師丸1274-1
TEL **0952-98-0120**
きりん新聞編集局

インフルエンザ

今、世界中で新型インフルエンザが流行しており、佐賀県でも警戒レベルを超え11月中に大流行する可能性があります。このインフルエンザは感染力がありますが、国内の感染した方の多くは軽症のまま回復されており、通常の季節性インフルエンザ並みと言われております。その症状には個人差がありますが、一般的には、38度以上の発熱や急性呼吸器症状（咳、鼻水、鼻づまり、のどの痛み、熱感、寒気、悪寒）などがみとめられます。

持病（慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、慢性腎疾患、慢性肝疾患、神経 神経筋疾患、血液疾患、糖尿病、疾患や治療に伴う免疫抑制状態、小児科領域の慢性疾患）のある方や妊娠してる方などが、感染することで重症化する危険のある方です。なるべく早めに医師に相談しましょう。重症化を予防するにはワクチンの接種が望まれます。季節性インフルエンザと新型インフルエンザの両方を接種することが必要です。主治医とよくご相談ください。

感染が広がらないように、個人ができる事、咳や発熱などの症状のある方に近づかない、人混みにいかない、外出したら手洗いうがいをする。咳エチケットを徹底する。早めに予防接種をうける。罹ったら、診察をうける。罹ったら、学校や仕事は一週間休みます。



食事と睡眠を十分にとりましょう。そして元気にこの冬を乗り切りましょう。

デイケア便り プランター菜園

デイの利用者様が九月初めに土作りをされ、中旬頃に『買物ツアー』でプランターを購入し、土入れを行いました。「土はこう掘って、苗はこう植えんば。」と職員に

手ほどきをされながら、始終和やかな雰囲気プランターに苗を植えられました。

「今の季節はブロッコリーねえー。」と懐かしそうに言われました。今、ブロッコリーはデイルームの窓際ですくすくと育ち、利用者様を楽しませています。



丈夫に育ちまように...

きりん歳時記

バールンフェスタ

鮮やかな色の、まるい物体が遠くにふんわりと浮かんでいる。よく見ると熱気球だ。しばらくすると、気球は施設に向って動き出したのか、段々と大きく見えて来た。気球のスピードは意外と早く、あつという間に、施設の上空で『ゴーツ、ゴーツ。』と音を立てる。利用者様が、いち早く気付かれ、窓を開けて「おーい。頑張れー。」と手を振られる。『佐賀インターナショナルバールンフェスタ』の開幕である。今年は第三十回の記念大会で、十五ヶ国、百十二機の気球が競い合う。施設周辺の稲刈りが終わった田んぼに、時折、気球は降りて、轟音と共に球をゆらり、ゆらり、とさせて利用者様を楽しませている。

十月誕生会



十月二十五日に十名の誕生者の方を、きりんホールで祝いました。最高年齢は九十二歳の女性二名でした。午前中は『もみじ会』の皆様に、日本舞踊で誕生者の方々を祝って頂き、昼食では『松茸ごはん』をご家族と共に美味しく召し上がっていました。最後にご家族と記念写真を撮られ、誕生会は終了しました。



よっ、日本ー！



今年もバールンが舞い降りる！

ソフトボール大会



「カキーン！」青空が澄み渡る十月十日、ソフトボール大会がありました。

きりんの職員は大会の前日まで猛練習し、試合に挑みました。当日は、利用者様の「打てー!!」「捕れー!!」の大声援で三位の好成績でした。来年はさらに練習し、優勝を狙いたいと思います。応援に来て下さった皆様、利用者様、ありがとうございました。



利用者様も応援に来られました

ボランティアありがとうございました！

■十月十二日（月）… 兵庫ダンスクラブ様

■十月二五日（日）… もみじ会様

※ボランティアの受付と



施設見学の受付は随時行っております。

相談員の川原までご連絡下さい。

今月・来月の行事予定

- ◆十一月三日（火）… 十一月誕生会
- ◆十一月二二日（日）… きりん交流会（岩永様ボランティア）
- ◆十二月二十日（日）… 十二月誕生会
- ◆十二月二八日（月）… もちつき大会



平成21年 **12** 月号

発行 医療法人 長晴会
介護老人保健施設 きりん
佐賀市金立町薬師丸1274-1
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

きりん交流会 十一月二三日

曇り空であったが、きりんの玄関には送迎バスからニコニコとした利用者様が次々と降りられた。いよいよ今日は『きりん交流会』の日が来ました。午前十時三十分、ホールで木下晴美理事長より、

「現在、佐賀県はインフルエンザの警報レベルに入っており、今年は止むを得ず規模を縮小して開催しますが、皆様、最後までゆつくりと楽しんで下さい。」と開会の挨拶で始まりました。午前の部は、男性の利用者様が代表として「今日は顔を合わせる機会の少ない仲間との交流を楽しみにして来ました。」と開会宣言され、訓練部によるリハビリ体操で皆様は体をほぐされて職員紹介、クラブ活動紹介がありました。職員による『よさこいソーラン節』で盛り上がり、『卵運びゲーム』が終わる頃には、もうお昼となりました。昼食は、隣の方と「美味しかね」と話されながら召し上がり、昼食後には「あんた何曜日に来よんね」と会話が弾まれました。交流のエンジンも全開となり、午後の部はゲームが始まりました。紙風船とお手玉を団扇で扇ぎ、どれだけ多く相手の陣地に入れるか競われて、「よいしょ！よいしょ！」と威勢のいい声が響きました。名前ビンゴでは、職員が選んだひらがな一字が自分の名前にあれば「あったあー」と嬉しそうに消されていました。職員の寸劇で大詰めとなり、最後は利用者様を代表して男性の方が、「今日は久しぶりに懐かしい人と会えて楽しかった。」とお礼の言葉を言われて、今年のきりん交流会は無事終了しました。



利用客様による開会挨拶



「風船、あっち行けー」



「たいここいもうまかねー!!」



卵を落とさないように気をつけ！



職員によるよさこいソーラン節



利用者様代表の方による開会宣言



木下晴美理事長による開会の挨拶

十一月誕生会

十一月三日、きりんホールで年齢94歳の女性の方をはじめ、13名の誕生者の方々を祝いました。今回は長崎県西海市から『岩永舞踊会』の皆様にお越し頂きました。しっとりとした日本舞踊から誕生者を笑わせる様な、ねじり鉢巻をしたひょうきんな踊りまで披露して頂きました。利用者様は、「うまい！うまい！」と拍手喝采でした。昼食は、ご家族と共に栗ご飯と鶏天のきのこあんかけを召し上がり、記念写真では、贈られた花束を胸に、にっこりと微笑まれました。

防災訓練 十一月十六日

「リーン」、警報ベルの音が館内に響く。「火事です！食堂の方に逃げて下さい！」との職員の声に利用者様は部屋から出られ、「あっちよね！」と言いつつ、いつもより俊敏な動きで「あんた、こっちよ！」とお互いに声を掛け合いながら避難所へ向われました。利用者様が全員、避難所で集合して待つっていると、「火は無事に消えました！」との職員の声に、皆様は「よかったあー」と拍手され、非難訓練は無事終了しました。皆様、ご苦勞様でした。



ひょうきんな踊りで皆様大笑い！



「火事です。早く逃げましょう…」

折り紙教室 十一月二四日

今回のおり紙はちよつと複雑な『小物入れ』。先生からは「イソギンチャクのような」とも付け加えられました。成程、見ればそんな形をしています。「こんどんとは難かしー。」と言われながらも利用者様は先生の指導を一生懸命に聞かれ、折られていきました。そして、見事にイソギンチャク型『小物入れ』が出来上がりました。折り紙教室は、二ヶ月に一回開かれており、どなたでも参加できます。次回は一月。詳しくは訓練部までお尋ね下さい。



イソギンチャク型小物入れの出来上がり！

ボランティアありがとうございました！

■十一月三日（火）：岩永舞踊会様
※ボランティアの受付と

施設見学の受付は随時行っております。

相談員の川原までご連絡下さい。

今月・来月の行事予定

- ◆十二月二十日（日）：十二月誕生会
- ◆十二月二十八日（月）：もちつき大会
- ◆一月一日（金）：元日 年頭挨拶
- ◆一月二四日（日）：一月誕生会

